

令和8年1月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和8年 1月 26日（月）14：00～15：00

開催場所：ひなたぼっこえびすヶ丘

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	3人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			1人

【行政からの伝達事項】

・業者を語った不審な電話や理事長等を語る不審なメールもある。拒否や無視する等注意して欲しい。

【入居者状況】

入居者9名（女性 9名）

平均年齢 90歳 平均介護度 3.0（1～5）

【活動状況】

- ・ドライブ・訪問カット・訪問歯科、口腔ケア
- ・新聞折り・塗り絵・体操・下肢訓練・編み物・折り紙
- ・季節行事～・クリスマス会・誕生会

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・事故 7件（転倒～5件・異食～1件・薬の飲み忘れ～1件）
- ・ヒヤリハット 3件（転倒の危険～2件・二重服薬の危険～1件）

【記録ソフト導入】

- ・ 1 月より実施しているが、記録の手間が省け業務効率化に繋がっている。

【災害時の避難について】

- ・ 先日地震があり、避難する事はなかったが、地震が続く場合は早めの避難が必要になる事も想定した訓練が必要だと感じた。

避難場所が①ふれあい会館となっているが、低地でもあり津波等を想定した場合は他の避難場所が良いと感じる。②市民体育館としているが、早めに避難する場合はどこに相談すればよいか。



（参加者の方より）

- ・ 災害時の訓練を地域で行っていない為、災害時に組長や役員が主になり誘導しなくてはならないがどのようになるか不安でもある。

4 月に防災研修会がある。そこで色々話を聞き参考にしたい。

- ・ 1 次避難所はふれあい会館の為、早めに避難する場合はその旨を自治会長さんに連絡し開設してもらう。

- ・ 市民体育館に避難する場合は、市役所の危機管理課に連絡し相談する。

【その他】

（参加者の方より）

○不審な電話が自宅や携帯にかかることが増えている。公共機関を名乗る電話も多く、自治会や市役所の〇〇課を名乗る電話もある。そのような事があり、自治会役員や地域の担当として連絡事項や訪問する場合でも、電話や訪問がスムーズに行かず対応が難しい。

○地域の行事について

- ・ 2 月 15 日 ふれあい祭り
ホームの作品を展示してもらう
（14日の9時半～15時までに作品持参しておく）

- ・ 昨年末に行われたしめ縄作りで、ホーム用のしめ縄も頂きました。

最近の入居者の方の重度化もあり参加は難しいが、毎年手作りの立派なしめ縄を頂き、地域の方の配慮に感謝している。